

県外派遣報告書

審判員名	山岸 大輔	所属	U18
大会名	令和6年度 第54回関東中学校バスケットボール大会		
期間	2024年8月7～9日		
会場	船橋アリーナ		
スケジュール			
期 日	内 容	場 所	
8月5日	審判会議、レクチャー	オンライン	
8月7日	男女1回戦	船橋アリーナ	
8月8日	男女2回戦、準々決勝	船橋アリーナ	
8月9日	男女準決勝・決勝	船橋アリーナ	
会議 講義 内容			
<p>千葉県バスケットボール協会の大野さま、地元千葉県審判長の中嶽さん、関東協会審判長の平原さんからより最初にご挨拶をいただきました。</p> <p>その後、指名のお三方よりレクチャーをいただきました。</p> <p>六角さんからは、「リードのときの視野の取り方とローテーションのタイミングについて」、「タイムマネジメントについて」お話がありました。</p> <p>岸さんからは「選手やコーチとのコミュニケーションについて」、「POCを正しく判定するために(オープンアングルとポジションアジャストを意識する)」、「自分自身の強みや課題を明確にするために(他者の視点は大切に)」などとお話がありました。</p> <p>渡邊諭さんは「信頼されるレフリーとは(1つ1つのプレーに対してしっかり足を運び、自分の目で確かめる。プレーを見るための努力をし続ける。判定に根拠と裏付けを)」、「Help Defense vs Rotation (何のためのボールサイドツーカー。危ないところは2人で、は変わらない。ボールがCサイド、まずヘルプディフェンスを確認してからローテーションを。ドライブが来てからヘルプディフェンスを探すのではない)」、「どのポジションでも、ボールマン+次に関わってくるのは誰なのか(2対2)を把握する」などと解説がありました。</p> <p>大変勉強になりました。</p>			
実技			
担当試合	期 日	8月8日(木)	男子 2回戦
	対戦カード	由井(東京) VS ちはら台南(千葉)	CC
	相手審判	U1:岡 龍哉氏(栃木) U2:星河 聖氏(群馬)	
ミーティング内容		主任 加藤暁生氏(東京)	
<p>おおむねよく判定し、ゲームコントロールができていた。クォーターの最初でゲームクロックが動いていないことがあり、再開にも時間をかけてしまった。スピードアジャスターのときに、ゲームクロックスタートについても意識を高めていきたい。</p>			

	期 日	8月9日(金)	女子	準決勝
担当試合	対戦カード	敷島(山梨) VS 昭和学院(千葉)		U2
	相手審判	CC: 大坪綾音氏(千葉) U1: 廣瀬俊昭氏(神奈川)		
ミーティング内容		主任 岸 由貴氏(群馬)・野口祐子氏(千葉)		
<p>3人で危ないと思うところが共通し、ローテーションなどもスムーズに行えた。私が判定したセンターでのオフエンスファウル、決断できたのは良かったが、ケースとしては難しく、ノーコールという決断またはリードに預けることもできたかもしれないとのことだった。</p>				
全体の感想				
<p>一昨年、昨年に引き続いて関東中学に派遣をしていただきました。 U15特有の難しさをここ数年感じています。レベルが以前と比べると格段に上がりながらも、吹いてもやめてくれない、吹いてもリアクションがなく間違ったフェエでも受け入れられてしまうなど、こちらもさらなる成長の必要を感じています。 埼玉県バスケットボール協会の皆さまには派遣に指名していただき、改めて御礼申し上げます。また大会期間中は千葉県バスケットボール協会の皆さまに大変お世話になりました。この場をお借りして、御礼申し上げます。</p>				